発行元：竹谷とし子励ます会　新宿区南元町14-1

参議院議員　公認会計士

竹谷（たけや）とし子 励ます会ニュース

2022 vol.2

TAKEYA TOSHIKO

支え合う 温かな 社会を築く

ウクライナへの人道支援などを訴える竹谷＝３月２日　参院予算委

現在、ウクライナでは多くの人が戦禍に巻き込まれています。ロシアによる侵攻は国際法上、断じて許されるものではありません。公明党としても、日本が国際社会と結束したロシアへの経済制裁に当たるとともに、避難民への人道支援を進めてまいります。国内においても原油高騰・物価高騰による影響緩和に向けた最大限の対策に取り組みます。

誰も置き去りにしない社会の実現へ――。コロナ禍やウクライナ危機という難局に直面する今こそ、小さな声を聴き、誰もが「生きてきて良かった」と実感できる、支え合う温かな社会を築くために全力で働いてまいります。

竹谷 とし子

ウクライナの人道支援の強化へ

公明党は4月12日、ウクライナ避難民支援へ対策本部を設置し、竹谷は副本部長に就任しました。

東京都では、公明党の後押しで、避難民向けの都営住宅を100戸確保し、必要に応じて700戸まで拡大する方針です（4月25日現在）。入居は3月から始まっており、公明党が、きめ細かい避難民支援を訴えた結果、ベッドや冷蔵庫、洗濯機や衣類といった生活用品も用意する体制が整いました。

竹谷は4月11日に、都営住宅に入居している避難民の親子と懇談し、日本での生活の課題を聴き取るなど、避難民支援を含む人道支援の強化に奔走しています。

プロフィル●公認会計士、税理士、行政書士。党女性局長、同東京都本部副代表。1969年、北海道生まれ。創価大学を卒業後、監査法人、経営コンサルティング会社執行役員を経て、参院2期。参院総務委員長、同法務委員長、同災害対策特別委員長、財務大臣政務官などを歴任。趣味は「食品ロス」削減料理。大の愛猫家の一面も。

LINE 友だち登録募集中! @t_takeya

若者（ツギコメ）と女性（ミラコメ）が政治を動かす！

青年党員らと共に街頭で「ツギコメ」を実施＝4月2日　東京・中野区

若者と女性が主役になって政治を動かすプロジェクト「ツギコメ」と「ミラコメ」がスタートしました。ツギコメは青年党員を中心に街頭演説やSNSなどを通じて若者の声を聴取。ミラコメは女性党員がインターネットなどを活用したデジタル・エコ分野の政策アンケートです。竹谷は皆さんの声を形にしてまいります。

女性デジタル人材の育成を政府に要望

4月14日

内閣府の林伴子男女共同参画局長に対し、政府が策定する「女性デジタル人材育成プラン」に関する要望を行いました。職業訓練の充実などを図り、成長産業であるデジタル分野への女性の就労支援を後押ししていきます。

オンライン講座でフレイル予防など配信

2月27日

オンライン配信された「女性のステップアップ講座」（党東京都本部女性局主催）に参加し、健康長寿に向けた高齢者のフレイル（虚弱）予防をはじめ、「デジタル変革」や「食品ロス削減」の取り組みを紹介しました。